C/O Osaka Higasi YMCA
3-1-18 Mikuriya Minami
Higasi-Osaka JAPAN
577-0034

The Y's Men's Club Of
OSAKA-KAWACHI

Chartered Sep.29 1975 "To Acknowledge The Duty That Accompanies Every Right"

２０１４年１２月報

Vol. 470 １２月４日発行

２０１４～２０１５年度【主　題】

クラブ主題	『ＦＵＴＵＲＥ　ＣＯＤＥ 未来への鍵－１人ひとりの役割を見つけようー』	正野 忠之　会長
阪和部主題	「共にひとつの"わ"になって！！」Let's groe into a circle of harm oney!!	三木 求　部長
西日本区主題	「響きあい、ともに歩む」To walk together,echoing each other こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく	松本 武彦　理事
アジア地域主題	"Start Future Now"　未来を始めよう、今すぐに	岡野 泰和　地域会長
スローガン	"One Asia One World"　ひとつのアジア、世界はひとつ	
国　際　主　題	"Talk Less,Do More"　言葉より行動を	IP Isaac Palathinkal　国際会長
スローガン	"Do it Now"今すぐやろう！	

【今月の聖句】　フィリピの信徒への手紙２章６節　（選・解説　岩坂正雄）
「キリストは、神の身分でありながら、僕の身分になり、人間と同じ者になられました」
ー神が人間と同じ姿で現われ、私たちの生き方を示されたクリスマスの意義を理解しましょうー

巻頭言　故小島規似郎さんに学ぶ　岩坂正雄

昨年秋に９０才の天寿を全うされた小島規似郎さん（宝塚クラブ）を偲ぶ会が、先月土佐堀のYMCA会館で開かれました。

集われた多くの方々の思い出のことばに共通するのは、小島さんの普遍的な人間愛ともいうべき優しさ、思いやりに満ちた心づかい、利害を越えた奉仕ーーまさしくワイズ魂の生きざまそのものへの想いでした。

かつて大阪Yで研修された中国YMCA全国協会主事のシーハイ女史からもメッセージが寄せられました。「中・日YMCAの架け橋として尽力された小島さんは、私にとっては良きお父さん、娘のエリにとっては優しいおじいちゃんでした。」当日出席されていたエリさん（関西学院大学に留学中）は「私の日本留学に際しては、入学の段取りから、生活に必要な用品の調達まであらゆるお世話をして下さった」と悲涙をこぼされていました。

グローバルということばが流行していますが、国家・民族・言語・文化の違いを越えて真のグローバリストともいうべき小島さんは私たちYMCA人・ワイズメンの誇りであり、モデル（模範）でありました。

クリスマスの季節を迎え、小島さんの生きざまに学んで、イエス・キリストがこの世に現れ、隣人愛を説かれた意味をあらためて考える時でありたいと願います。

１１月例会報告

「地域社会における奉仕活動のあり方」

報告　丸尾欽造

出席者：　岩坂正雄、佐古至弘、正野忠之、新本英二杉村 徹、中野義彦、畠平剛志、藤井敬子、丸尾欽造、箕浦史郎、宮本桂子、望月　強、横田憲子　以上１３名
メネット：大藪暢子、中野涌子、初田真佐子、丸尾初子、望月治子　以上５名
ビジター：杉谷和代（宝塚）、今井和子（なかのしま）、土肥正明・生駒義範（紀の川）松岡虔一（サウス）　以上５名
ゲスト：大西信弘氏（東大阪自治協議会会長）、西尾友一氏（大西氏秘書）、吉田絵里以上３名
合計 ２６名

▼東YMCAが拠点を置く地域内の意岐部校区自治会ですばらしい奉仕活動をされておられる大西信弘氏を望月強君のご紹介で例会にお迎えすることができました。
大西信弘氏は、東大阪自治協議会会長として永年にわたり地域活動に献身され、今日に至るまでの足跡をお話しくださいました。
▼冒頭、YMCAが意岐部校区で最初の青少年活動を始めたこと、特別養護老人ホームも一番早かったことに触れられ、今回の訪問に際してご挨拶をいただきました。
▼大西氏は昭和47年、東大阪青年会議所（JC）に入会され、「社会開発（CD）」、「リーダーシップデベロプメント（LD）」の活動を通じて地域への貢献に努力されました。東大阪市の実態調査の実施を経て、「5つの提言」をまとめられて市に提言。みどりを増やす「緑化宣言」、様々な人たちと話の場をもつ「市民会議」、心のゆとりをもてるように「市民祭り」、「環境」、など活動を推進され、成果をあげてこられました。一つだけ「平和宣言」だけは調整ができず、他の４項目は実現し今日に至っているとのことです。「私の地域との関わりが始まったのはこうした取り組みがきっかけでした」と、回顧されたように話されました。
▼御厨の町内会へのお手伝いを求められて受け、やがて東大阪市自治協議会の会長に就くことになりましたが、後に日本JCに出向されることになり、当時の会頭である麻生太郎氏をはじめ多くの関係者の中で研鑽を重ねられ、一方で氏の自治会活動が評価されて藍綬褒章の授与に繋がっていったのでした。
氏の場合は、「自治会活動による貢献によって褒賞を授与する」ということで、自治会活動が初めて認められたケースだったそうですが、初めての事例であり授賞に至る経緯を詳細にお話しされました。

▼２０１３年３月１１日、東北地方を中心に地震、津波発生の情報が走る。想像を絶する大災害の様子に氏はすぐに被災地のJC仲間から情報を集める。大熊町の住民全部を会津若松市が引き取るとの情報に絶句。
急場しのぎの住民移動の受け入れ先は廃学校や温泉地の旅館などで、食料品や日用品の調達に着手。要望されたカップ麺や水も入手難や現地へのアクセス遮断のなか可能な限りの支援を果たされたそうです。

▼なぜ会津若松市が80キロ離れた大熊町の町民のほとんどを引き受けられたのか、それも素早い対応で決められたのはなぜなのか、菅家一郎会津若松市長（当時）の決断について、大西信弘氏は回想に次のように書かれています。

「戍辰戦争に敗れ、藩士一族は斗南藩として青森に移封された人々、移民として海外へ移住する人々、また、戍辰戦争以前は幕府の命により房総半島海岸の警備隊として派遣されていた藩士もおり、そういった人々は各地で大事にされその土地でお世話になっておられた様です。東日本大震災で被災された大熊町民を会津若松市が引き受けられたのは、ご先祖様が各地でお世話になった御恩に報いることであると考えられました。『恩義を忘れない』その原点は会津藩校日新館の儒教からの精神文化教育がすべて物語っていると考えます。」

▼大喜びされたジャージなど物資やお金での支援活動も限界があり、「次は何をすべきか」と、考えました。大熊町、会津若松市の次の世代の子ども達に贈るもので何か記憶に残るものをということで被災地や東大阪の子どもさんに「作文と絵画」を書いてもらうことを現地に伝えられました。作文は酷だと、無理だったようですが、福島からは７５枚の絵が送られてきました。東大阪市からも意岐部、玉川、西堤、藤戸の各小学校の児童から作文や絵画が寄せられました。

大阪府立中央図書館での絵画交流展をはじめ東大阪市の各小学校でも巡回展が開かれ、福島県でも絵画交流展として展示されました。台湾JCの応援もあり、台湾の子ども達の絵も加わって絵画は次々と増えていきました。そして台中市でも「臺日児童国際交流展」が開かれ国際交流の場に発展しました。

▼絵画交流が一段落のあと、東大阪市の植樹祭が意岐部小学校で実施されるときに、交流のある会津若松市、大熊町に植樹のお願いをしたところ、それぞれ「ソメイヨシノ」と「樫の木」を植樹されました。また、台湾からは「山桜」が贈られました。

震災から始まったこうした一連の活動をまとめられた画像が映し出され、大きな奉仕活動の様子を拝見することができました。植樹祭に出席された台湾の児童の方のメッセージが画像に映し出されましたが、その内容は「共に震災を経験し共に助け合いの中から両国が友愛の絆を深めてきました」とする意味のすばらしいものでした。

▼また、大西氏が出版・編集の総責任者としてまとめあげられた『子どもたちの顔晴れ』（絵画交流の種まき）と題する２５０ページにわたる書籍をいただきました。学校紹介とこどもたちの絵、各地の展示会の様子、各地域の大人たちからのことば、などが網羅されたものでした。あらためて大西氏のリーダーシップと行動力に感服させられた例会でした。

▼今月のニコニコは、￥２４，３６５でした。

ニコニコ語録　テープ起こし：畠平剛志

▼中野義彦　今日はいいお話を有難うございました。

▼新本英二　大西さん、どうもありがとうございました。

▼今井和子（なかのしま）　今日は心に残るいいお話をありがとうございました。

▼松岡虔一（サウス）　15,16,17と天皇皇后両陛下が私のマンションの隣にお泊りになられました。出迎えに５回出まして、美智子様が本当にお美しくて、興奮状態だったのですが、今日皆様にお会いして、平熱になりました（笑）明日から普通の平民として過ごします。

▼生駒義範（紀の川）　私も八戸ノ里病院で３５年ほど前に工事の管理をしていて、このへんの地域は知っていたのですが、こんなに発展したのかと驚きました。今日は楽しい例会で、ありがとうございました。

▼土肥正明（紀の川）　この前の土日に仙台に行ってきました。福島第１原発に連れて行ってもらいましたら、近づくに連れて線量計の数値が跳ね上がりました。外にでることを禁じられていましたし、車でようやく連れて行ってもらったことを思い

出しながらお話を聞きました。今日はありがとうございました。
▼杉谷和代（宝塚）　一回目伺った時には右も左もわからず、今日の楽しみの十分の一ほどでしたが、今日は隣の八尾市ですので、リラックスして、宝塚と雰囲気が違うのも楽しく、クラブのPRもさせて頂いてありがとうございました。
▼横田憲子　緑化運動で思い出したのですが、畠平さんのお父さんが中西部の時に台湾でアジア大会がありまして、桜の木を植えたことを今思い出しました。
▼正野忠之　ビジターの皆様、大西さん、今日は本当にありがとうございました。さっきから大西さんのことを先生と呼んで良いのか会長と言って良いのか迷っていましたが、これからは先生と呼ばせていただきます。
▼大西信弘氏（東大阪自治協議会会長）　今日は熱心に聞いて頂いてありがとうございます。これからも地域の発展のために皆さんと一緒にやらせていただきたいと思います。2019年には市民会館もできて発展しますので、その時にまたよろしくお願いします。（正野会長に書籍贈呈）
▼宮本桂子　今日はお話を聞いて、地域の方がこんなに素晴らしい活動をしているのだと初めて知りました。私も西岩田ですのでよろしくお願いします。また、今日はお花を買っていただきありがとうございました。大西さんにも３つ買っていただきました（拍手）
▼岩坂正雄　大西さんがJCの活動を40数年前とおっしゃいましたが、このYMCAの活動が始まったのがその頃で、地元の今西さんという方がこのクラブのメンバーで一緒にさせていただいたのを思い出しながらお話を聞きました。（今西さんと大西さんはご友人とのこと。）
▼望月治子　いつもHOSのプールで裸の付き合いをさせて頂いています。今日は本当にありがとうございました。
▼中野涌子　メネットさんがよって和田林さんから預かった作品を楽しく買わせていただいたりしました。ありがとうございました。
▼初田真佐子　花は咲くという歌を聞くと「ぐ～」っときます。
▼箕浦史郎　大西さんありがとうございました。全国リーダー研修会で今の大学生が日本の社会、地域社会について学び、宣言しようという会があり、そこで最後に100名近い大学生が宣言をしていました。歴史、地域社会についてまた若い人たちと考えていきたいと思います。
▼大藪暢子　12月には色々なものを皆さんに和田林さんの遺作を記念に一つでもお持ち帰りいただいたらなと考えています。
▼杉村 徹　連絡主事の杉村です、そして大西さん、サンホームの施設長をしている杉村とぜひ覚えていただきたいと思います。何かありましたらどうかよろしくお願いいたします。台中の朝陽科技大学という大学と、大阪YMCAとで介護予防の研究をしていて、繋がっているなぁと聞いておりました。また、まちづくりということでは隣の広島焼きやさんをお借りして、居場所づくりをやっております。これを広める手立てなどを教えていただければなぁと思っています。
（大西さんより、夏祭りに参加をして下さい！とのお返事）
▼望月　強　大西さん、今日はお忙しい中、ありがとうございました。これからもプールの中を歩いて、のぼせないうちに上がろうかと思っています。
▼藤井敬子　私は御厨南の住民なのですが、地域の関わりがないので、こちらの南の方まで連絡をいただけるようにお願いします。
▼吉田絵里　ヘルパーステーションの吉田です。大西さんのお母様の春子さんとは関わりがありまして、とても優しくていいお母さんだったというイメージがあります。地域のことは大西さんに聞けば分かるよ、と婦人部長さんなどには聞くのですが、なかなか大西さんお忙しくてお会いできなくて、奥様にお世話になっています。これからもよろしくお願い致します。
（大西さんのお母様は100歳で元気！とのこと）
▼丸尾欽造　JCのお話を聞いて完成度の高さに驚きました。そこで20歳から40歳という一番社会的に最前線に接する年代でプロジェクトをされていて、それを社会貢献に繋げられた大西さんの個性が浮き彫りになっているように思いました。そしてどの奉仕も優しさとあいがベースにないと出来ないなと思いました。良い学びのひとときでした。
▼丸尾初子　ニコニコ入れさせていただきます。
▼佐古至弘　私も昭和45年から12年間、元布施警察のあった御厨ビルにいましたが、地域のことは10年やそこらではなかなか分かりませんが、今日はいいお話を有難うございました。

１１月役員会報告　　記：横田憲子

日　時：２０１４年１１月２７日　１９：００～２０：３０
場　所：サンホーム１階
出席者：正野：杉村・藤井・畠平・丸尾・宮本・望月・横田
１、＊クリスマス例会は　東ＹＭＣＡクリスマス１２月１３日（土）（１１時~２時３０分）開催前に行うこととする。
＊ＹＭＣＡとの打ち合わせが１２月１日に行われるので例会担当のＹサ、国際・交流の事業委員会の出席できる方よろしくお願いする。
２、１月ブリテン締め切り：１２月１９日
３、審議協議事項
①１１月例会の評価
スピーカーの大西さんは地域活動のリーダーとしていろんなアイディアで国際的に活躍される卓話は、若い人を育てる組織にとって勉強になった。例会にはさまざまな出会いがあってお話を伺うことは新鮮である。
②クリスマス例会の補助金３万円の使途は打ち合わせ後に決める。
③国際議員選挙は会長に一任する。
④例会欠席者への連絡・伝達方法各事業委員長のアイディアでよろしくお願いする。
⑤次期河内クラブ副会長人選は畠平直前会長に一任する。
⑥選挙管理委員会のメンバーは畠平・望月・１名で行う。
⑦次期阪和部ＥＭＣ事業主査は望月ワイズが承認される。
⑧ロビー展は今期休みとして１年かけて検討課題とすることが承認される。

サンホームニュース11月号　　杉村徹

特別養護老人ホームの待機者数は52万人。この4年間で10万人も！増えたそうです。ＹＭＣＡサンホームの待機者リストをみると、その数は300人を超えています。一方、サンホームの入居定員は50名。「あ～こりゃいつになったら入れるか分からんな」「ニュースで言ってるとおりやな」と皆さん思われるでしょう？
確かに、定員以上の方が待っておられます。でも、過去に申し込んだけれど他施設に入居が決まったりした方も、申込みはそのままになっている場合もあるので、実際の数は2/3ぐらいになります。そして、その内で特養入居に該当する方（要介護３以上）は、その2/3くらい、つまり150人いるかいないかです。さらに、入居申し込みは併願が当たり前。3,4施設は申し込まれています。とすると、実人数はもっと少なくなります。
ということで、周りで特養の申し込みに不安を覚えておられる方がいらっしゃれば、ぜひ、このことをお伝えください。詳しくはＹＭＣＡサンホームまで！

YMCAニュース　　箕浦史郎

<全大阪リーダー研修会>
11月23日(日)~24日(月)に「全大阪リーダー研修会」が六甲山YMCAで行なわれました。東YMCA11名、全体で125名のリーダーが参加し、研鑽のときを持ちました。
今年度は「平和」というテーマで以下のねらいを持ち、2日間の研修を行ないました。
・グローバル社会で活躍するリーダー養成として、様々な価値や考えに触れる機会とする。
・将来を担う世代に社会的責任、地域や社会と広く関わることの重要性を 知っておく。
・子どもたち、保護者、リーダー同士、友人、家族との関係の中で、平和を作りだす大切さを知る。
基調講演は、国立民族博物館 友永雄吾先生による「共生」について、オーストラリア先住民のアボリジナルの方と地域との共生についてお話をいただきました。その後、各グループに別れ、ワークショップ、分団討議を行い、最後に平和への個人宣言を行ないました。
これから社会を担っていく若い世代がグローバルな平和な社会を築く良い第一歩となりました。
東YMCAのリーダーの個人宣言を事務所内に掲示しますのでご覧ください。

★西日本通年強調目標　PR★
　各クラブの活動をホームページ、Facebook等で取り上げ、ワイズメンズクラブの活動をアピールしましょう。加藤　信一　広報・情報委員長
★西日本区強調月間　EMC-E YES★
　EはExtension(新クラブ設立)。YESは、新クラブ設立を支援する基金です。この献金で集められた資金の2/3は、集められたエリアに戻され、エリアの中で使われます。河原正浩EMC事業主任

★編集後記　（畠平剛志）
来月号は年末進行です！締切順守お願いします！

１２月～1月の予定
１２月１３日（土）クリスマス例会（下記参照）★日程が通常月と異なっております★
１２月18日（木）役員会　19:00~ サンホーム6階★日程変更★
１２月19日（金）ブリテン締め切り★日程変更★
１２月25日（木）第２例会（ブリテン印刷）1400~サンホーム6階★日程変更★
1月12日（月・祝）新年合同例会　12:00~15:00 和歌山JAビル2階　和ホール(受付開始 11:30~)
1月15日（木）　例会（予定）
1月22日（木）　役員会（予定）19:00~ サンホーム6階
１月29日（木）第２例会（ブリテン印刷）1400~サンホーム6階

会員数（連絡主事を含む）	１8名	ゲスト・ヴィジター出席数	１０名	にこにこ献金
内　広義会員・功労会員数	２名	メネット・コメット出席数	7名	11月分　24365円
特別メネット	１名	功労会員・広義会員出席数	１名	今期累計 92530円
１１月例会出席者数（会員）	13名	10月例会出席者総数	11名	
メイクアップ	0名	10月役員会出席者数	6名	
１１月の出席率	72%	10月会員延べ出席者数	１7名	

１2月例会　EMC-E YES

１２月１３日(土)１０:１５~１０:４５
河内クラブ例会
１２月１３日(土)１１:００~１４:３０
クリスマス例会

クリスマス例会は、東YMCAと合同です。東YMCAのリーダーと共に出し物をしますので、出欠確認は必ずお願い致します。

サンホーム、東YMCA、ワイズメンの共同事業として、盛り上げていきましょう！

例会出席はワイズメンの権利であり、義務です！欠席の場合は、必ずチームの長までお届けをお願い致します。
また、役員会や第2例会（ブリテン印刷）、他クラブ訪問、阪和部行事などを利用してメイクアップを行いましょう！
出席率は表彰対象です！

HAPPY BIRTH DAY 12月
25日　横田　充宏君

WEDDING ANNIVERSARY
６日　宮本桂子・善之 夫妻
１７日 大藪芳教・暢子 夫妻

第４０期　ク　ラ　ブ　役　員

会 長:正野忠之　**副会長:**横田憲子　**書 記:**丸尾欽造・横田憲子　**会 計:**宮本桂子・藤井敬子
メネット会　直前会長:畠平剛志　**連絡主事:**杉村　徹
例会場・役員会場　：サンホーム　　東大阪市御厨南３－１－１８　TEL　06-6787-3733
大阪河内クラブホームページアドレス　http://kawachi-ys.org/